

我ら、国体盛りあげ隊！
国体に向けた取り組みなどを紹介するコーナー。

インターハイソフトボール競技茨城県予選会 10年連続 下妻二高男子優勝！

6月14日から17日にかけて、インターハイ(全国高等学校総合体育大会)ソフトボール競技茨城県予選会が開催され、男女ともに下妻第二高等学校が出場しました。



男子
6月16日(日)、柳原球場で行われた決勝戦では、下妻二高と常総学院が対戦。1対1で迎えた2回裏、下妻二高が安松主将の本塁打で勝ち越しに成功。その後も、毎回得点を重ね8対1で快勝。10年連続13回目のインターハイ出場を決めました。

【小島渉監督】
インターハイ・茨城国体に向けての課題と目標は――
初回の立ち上がり不安定な時があるので、メンタル面を重視して強化していきたい。また、インターハイではベスト8が過去最高の成績なので、ベスト4を目指したいです。

【安松和馬主将(一塁手・3年生)】
大事な場面で本塁打の活躍。キャプテンとしてどのような気持ちで試合に挑みましたか――
同点だったので、次の打者に繋ぐ気持ちで振り抜いた一打でした。キャプテンとしては、自分から声かけや応援を率先して行い、絶対に自分たちが一番だという強い気持ちで試合に挑みました。

【インターハイ・国体に向けて】
九州や四国の強豪校と、ぜひ対戦してみたいです。また、3年生なので二つでも多く勝って、できる限り長くみんなと試合をしたいです。

ソフトボールはスピード感があり、野球とは違った魅力があります。茨城国体では多くの人に見に来てほしいです。

【日向勇人選手(投手・3年生)】
今日のピッチングについて、また、インターハイ・国体に向けて一言――
緊張して初回はコントロールが定まりませんでした。チームメイトの声に助けられてリズムを作ることができました。

全国大会は強豪揃いですが、失点を2点以内に抑えるのが目標です。茨城国体は地元開催なので、緊張してしまおうと思うのですが、高校最後の公式戦を楽しんで投げられたらと思います。

同チームは、8月に宮崎県で行われるインターハイ(全国高等学校総合体育大会)ソフトボール競技大会に出場します。

女子
6月17日(月)、笠松運動公園で行われた決勝戦では、下妻二高と水戸商業が対戦。下妻二高が初回に井坂選手のスリーランホームランで先制しましたが、水戸商業も5回に反撃し、同点に追いつきました。その後は、両チーム共に譲らず延長戦に突入。延長9回に水戸商業に勝ち越しを許し、4対5で惜しくも準優勝となりました。

同チームでの公式戦が最後となる3年生は、目に涙を滲ませながらも「ありがとうございました。」と大きな声でいさつしていました。

国体では選抜メンバーによって茨城県代表チームが組織されることから、下妻二高からの選抜も大いに期待される結果となりました。



6/23 日 自分の逃げ方を考えよう 下妻市防災訓練を開催しました

6月23日、市は風水害および地震を想定した防災訓練を下妻市民文化会館とその周辺で開催し、住民や協力団体など約700人が参加しました。訓練では、職員参集訓練、下妻消防署や陸上自衛隊第1施設団などの救助訓練、炊き出し体験など、災害に対応する訓練を行いました。また、菊池市長が講師となりマイ・タイムライン作成講座も行い、参加者たちは自分の逃げ方を考えていました。

消防交通課 ☎43-2119 FAX43-4214



写真=1訓練の受け付けをする参加者 2自衛隊による救助訓練 3マイ・タイムライン作成講座 4消防士による救助訓練 5消火訓練をする市民 6真壁医師会下妻支部による応急救護所 7はしご車での救助訓練 8災害対策本部運営訓練 9作成を補助するマイ・タイムラインリーダー 10講師をする菊池市長 11徒歩などで参集する職員 12炊き出しをする自衛隊 13炊き出し体験

開催まであと... 8日
下妻市は「いきいき茨城ゆめ国体」正式競技：ソフトボール(少年男子・女子)の開催地です。
生涯学習課国体推進室 TEL:45-8100 FAX:43-3519